

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			基礎点検
事務事業名	道路照明灯LED更新事業			シート番号	D 建設・整備事業
担当部署名	建設	局	土木	部	土木監理 課 評価責任者(課長名) 林

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の環境文化の創造	無
	2	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	道路法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	道路照明灯(水銀灯やナトリウム灯)について、灯具交換時などの買取によるLED化に加え、平成29年度より幹線道路についてリース方式(物品賃貸借契約)によるLED化に取組み、将来のトータルコストの縮減及びCO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化を推進する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (各地域整備事務所) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民及び道路利用者		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	道路照明灯のLED化を推進することで、将来のトータルコストの縮減及びCO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化を推進する。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・過年度より、新設照明灯等については、買取方式でLED化を導入 ・H29年度より4ヶ年で幹線道路の道路照明灯約6,300灯についてリース方式で順次LED化予定 (・H29年度 北部管内幹線道路の1,785灯の道路照明灯をリース方式でLED化 ・H30年度 南部管内幹線道路の1,482灯の道路照明灯をリース方式でLED化 ・H31年度 西部管内幹線道路の1,481灯の道路照明灯をリース方式でLED化予定) ・国の「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策(臨時・特別の措置)」を用い、緊急輸送道路((市)臨海1号線等)のLED化設計・工事(R1(H31)より実施)		
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (リース方式)			
		保守付物品賃貸借契約先 長期継続契約			

Ⅲ. 投入量

項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	0	1,938	11,229	46,350	
11 主な事業費内訳	道路照明灯LED賃貸借契約	千円	-	1,642	10,922	24,350
	道路照明灯灯具産業廃棄物処理業務	千円	-	296	307	4,000
	道路照明灯LED化設計及び工事(「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策(臨時・特別の措置)」)	千円				18,000
		千円				
	国・府支出金	千円				8,500
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
11 財源内訳	市債	千円			8,500	
	その他	千円				
	一般財源	千円		1,938	11,229	29,350
12 人件費 (b)	千円	0	24,600	24,600	28,350	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	26,538	35,829	74,700	